



ALINCO Now

アルインコ株式会社  
2024年3月期第2四半期  
決算補足説明資料  
2023年10月

証券コード：5933 東証プライム  
<https://www.alinco.co.jp/>

<b>2024年3月期第2四半期の連結業績について</b> .....	<b>2</b>
<b>2024年3月期通期業績予想について</b> .....	<b>10</b>

# 2024年3月期第2四半期の 連結業績について

# 2024年3月期第2四半期 連結業績



- ✓ 仮設機材レンタル会社の購買意欲が継続するなか、夏場以降に本格化すると想定していた仮設機材レンタル会社の購買は、工事の着工遅延が長引き後ずれした。購買に代わるレンタルのニーズは引き続き堅調で、販売とレンタルが連携して補完するかたちで売上高は堅調に推移した
- ✓ 利益面では、円安環境の継続や原材料価格の高止まりなどコスト上昇圧力が継続したものの、前期に実施した販売価格改定が期初から寄与し、営業利益は前年同期比36.4%増。経常利益は、為替差益が減少したが前年同期比3.8%増となった
- ✓ 通期予想に対する進捗率は売上高で46.8%、営業利益で54.7%、経常利益で77.9%、純利益で86.4%

(単位：百万円)

	2022.3月期 2Q	2023.3月期 2Q	2024.3月期 2Q		2024.3月期 通期	
	実績 (売上比)	実績 (売上比)	実績 (売上比)	前年同期比 増減額 (増減率)	予想 (売上比)	2Q進捗率
売上高	26,714 (100.0%)	29,852 (100.0%)	<b>29,230</b> <b>(100.0%)</b>	△622 (△2.1%)	62,400 (100%)	46.8%
営業利益	922 (3.5%)	1,002 (3.4%)	<b>1,367</b> <b>(4.7%)</b>	+364 (+36.4%)	2,500 (4.0%)	54.7%
経常利益	1,164 (4.4%)	2,026 (6.8%)	<b>2,103</b> <b>(7.2%)</b>	+77 (+3.8%)	2,700 (4.3%)	77.9%
親会社に帰属する四半期純利益	747 (2.8%)	1,222 (4.1%)	<b>1,468</b> <b>(5.0%)</b>	+246 (+20.1%)	1,700 (2.7%)	86.4%

(注) 金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

# 2024年3月期第2四半期 セグメント情報

- ✓ 建設機材セグメントは、顧客の購買意欲に大きな変動はないが、購入時期が後ずれしたため売上高が前年同期比で減少。仮設機材の購買後ずれはレンタルニーズの拡大となってレンタル資産の稼働率が上昇。海外レンタル子会社の連結子会社化も売上増に寄与し、レンタルセグメントの業績が全体の下支えとなった
- ✓ その他のセグメントではフィットネス関連製品の利益率が大幅に改善したが、為替予約のヘッジ効果の減少を補うことができなかった

(単位：百万円)

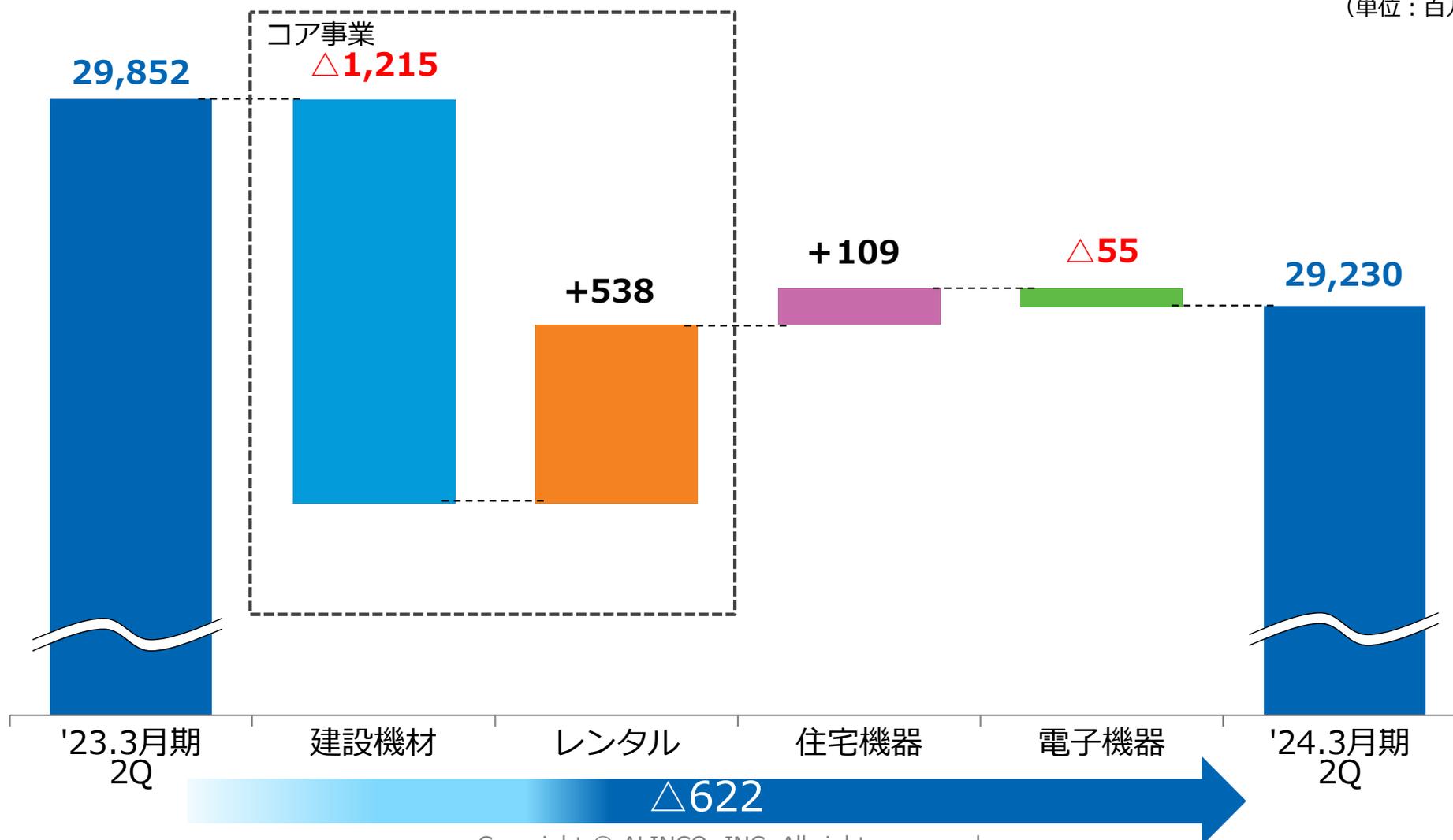
上段：売上高 下段：セグメント利益	2022.3月期 2Q	2023.3月期 2Q	2024.3月期 2Q		2024.3月期 通期	
	実績	実績	実績	前年同期比 増減率	予想	2Q進捗率
建設機材関連	9,809 863	12,068 1,334	<b>10,853</b> <b>1,323</b>	△10.1% △0.8%	24,800 2,400	43.8% 55.1%
レンタル関連	7,781 150	8,228 212	<b>8,766</b> <b>449</b>	+6.5% +111.9%	17,200 210	51.0% 213.8%
住宅機器関連	7,382 △25	6,829 △156	<b>6,939</b> <b>△196</b>	+1.6% -	14,500 △120	47.9% -
電子機器関連	1,740 47	2,725 156	<b>2,670</b> <b>0</b>	△2.0% △99.4%	5,900 130	45.3% 0.7%
調整	- 127	- 479	- <b>525</b>	- -	- 80	- -
全社合計	26,714 1,164	29,852 2,026	<b>29,230</b> <b>2,103</b>	△2.1% +3.8%	62,400 2,700	46.8% 77.9%

(注) 金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

# 2024年3月期第2四半期 売上高セグメント別増減要因

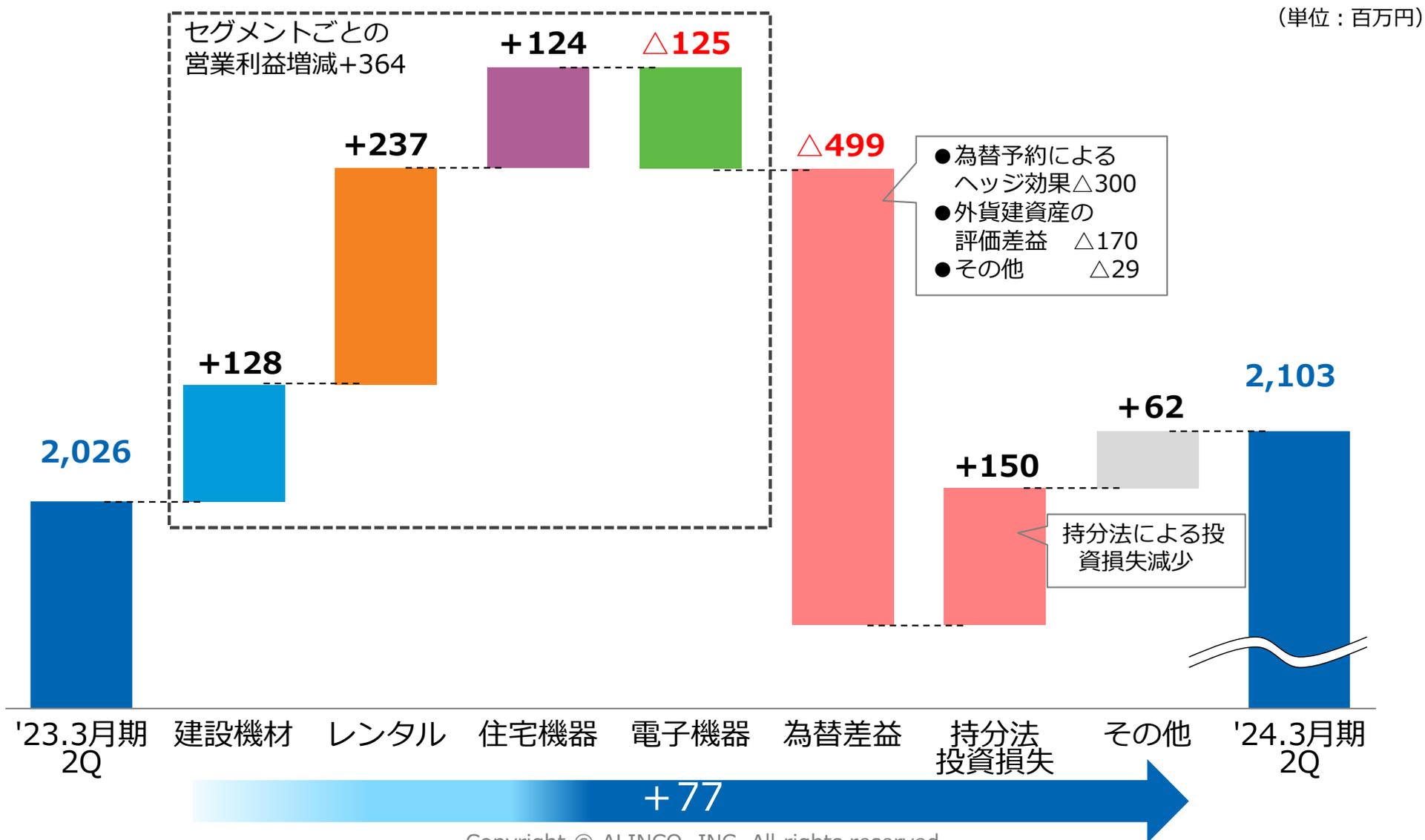
- ✓ 売上高は前年同期比6億22百万円減の292億30百万円となった
- ✓ 建設機材セグメントは仮設機材販売が前年同期比6.3億円減、物流倉庫向けラックなどの販売が同5.9億円減少
- ✓ レンタルセグメントは仮設機材の購買ニーズがレンタルに移ったことやイベント向けや海外レンタル子会社の復調が寄与
- ✓ フィットネス関連製品や電子機器セグメントは新製品の投入によって売上高は堅調に推移

(単位：百万円)



# 2024年3月期第2四半期 経常利益増減要因

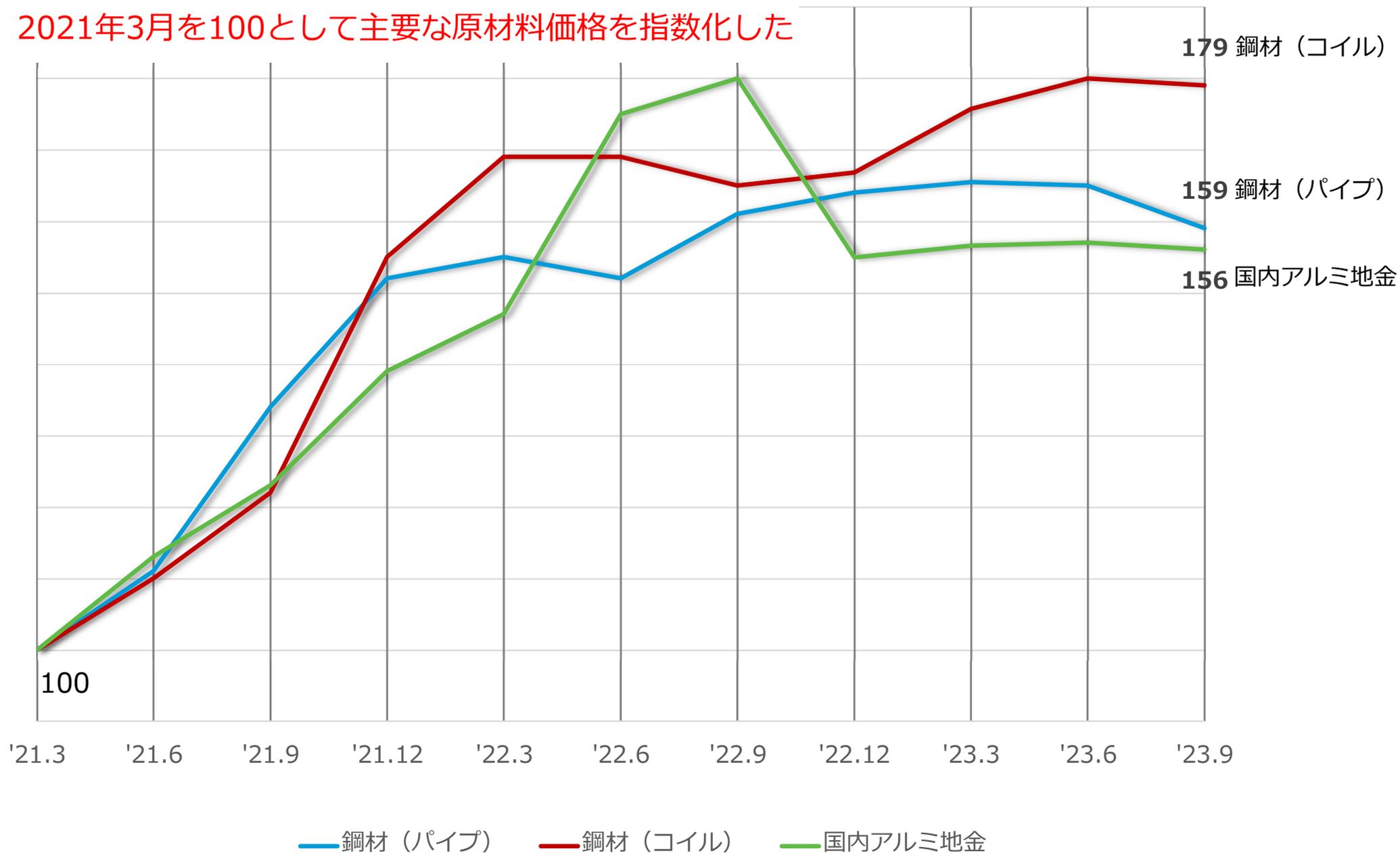
- ✓ 営業利益は、電子機器以外のセグメントで前年同期実績を上回った
- ✓ 経常利益は、前年同期に比べて為替ヘッジによる為替差益が減少。前連結会計年度にインドネシアの持分法適用関連会社を連結子会社化したことで持分法投資損失が減少
- ✓ 経常利益は前年同期比77百万円増の21億3百万円となった



<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">建設機材関連</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 建築工事着工の後ずれが影響して、新型足場「アルバトロス」の購入を検討している顧客が、購買時期を先送りしてレンタルで対応する動きが期初から継続</li> <li>✓ 「アルバトロス」関連製品は前年同期比で減少したものの、屋内配管や電工などの作業ニーズ増加を見越したアルミ製作業台の販売は期初から好調に推移</li> <li>✓ 物流倉庫向けのラックの販売では、受注規模が小型化し数量ベースでの販売が減少</li> <li>✓ 売上高は減少したが、前期に実施した販売価格改定によって利益は前年同期並みを確保</li> </ul>	<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">住宅機器関連</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ アルミ製昇降器具などの製品は、コロナ禍で減少した展示会開催が本格回復し、作業台などの拡販が進んだ</li> <li>✓ 2023年10月からのトラック昇降設備義務の適用範囲拡大で特殊はしごの需要が増加</li> <li>✓ フィットネス関連製品は、前期に準備を進めた“値ごろ感”を出した新製品の積極投入で売上高は堅調に推移</li> <li>✓ フィットネス関連製品は、第2四半期以降も新製品の投入準備が進んだ</li> <li>✓ 前期に実施した販売価格改定が寄与しているが、円安によるコスト上昇圧力が一層強くなった</li> </ul>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">レンタル関連</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 仮設機材レンタル会社が機材購入に代えて、レンタルで対応した結果、中高層用レンタルの稼働率が上昇</li> <li>✓ 受注機会の増加に応じてレンタル資産の投資を積極化</li> <li>✓ 低層用レンタルもコロナ禍で停滞していた海外実習生の導入が回復し、施工体制が安定したことから、業績は堅調に推移</li> <li>✓ イベント向けのレンタルは、コロナ禍からの回復が本格化して売上高は回復</li> <li>✓ インドネシアの海外子会社は資源プラントの工事が活況化して売上高が増加</li> </ul>	<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">電子機器関連</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 新型デジタル受信機が上級ユーザーから支持され、販売が好調に推移</li> <li>✓ IP無線などの新分野関連の製品は想定通り発売。第2四半期以降に向けて拡販を図った</li> <li>✓ 特定小電力無線機の販売は堅調であるが、業務用無線機はデジタル簡易無線局の帯域拡張（周波数の増波）を見据えたユーザーの買い控えで減少</li> <li>✓ 東電子工業における新工場竣工は予定通り10月。新ラインの本格稼働は2024年年初からの予定</li> </ul>

# 主要な原材料価格の実勢推移

2021年3月を100として主要な原材料価格を指数化した





# 2024年3月期通期業績予想について

# 2024年3月期 通期連結業績予想に対する進捗状況

ALINCO

(単位：百万円)

	2023年3月期 実績 (前期比 増減率)
売上高	60,717 (+9.9%)
営業利益	2,420 (+116.3%)
経常利益	3,568 (+216.9%)
親会社に帰属する 当期純利益	1,546 (+242.8%)

2024年3月期					
	2Q実績 (前年同期比 増減率)	修正上期予想 (前年同期比 増減率)	対上期 修正予想比	通期予想 (前期比 増減率)	対通期予想 2Q進捗率
売上高	<b>29,230</b> (△2.1%)	29,900 (+0.2%)	97.8%	<b>62,400</b> (+2.8%)	46.8%
営業利益	<b>1,367</b> (+36.4%)	1,450 (+44.7%)	94.3%	<b>2,500</b> (+3.3%)	54.7%
経常利益	<b>2,103</b> (+3.8%)	1,800 (△11.2%)	116.8%	<b>2,700</b> (△24.3%)	77.9%
親会社に帰属する 当期純利益	<b>1,468</b> (+20.1%)	1,250 (+2.3%)	117.4%	<b>1,700</b> (+9.9%)	86.4%

建設機材関連	売上高 セグメント利益	24,472 2,767
レンタル関連	売上高 セグメント利益	16,973 437
住宅機器関連	売上高 セグメント利益	13,780 △124
電子機器関連	売上高 セグメント利益	5,491 225
調整		— 261
全社合計	売上高 セグメント利益	60,717 3,568

建設機材関連	<b>10,853</b> <b>1,323</b>	11,800 1,180	92.0% 112.1%	<b>24,800</b> <b>2,400</b>	43.8% 55.1%
レンタル関連	<b>8,766</b> <b>449</b>	8,300 380	5.6% 118.2%	<b>17,200</b> <b>210</b>	51.0% 213.8%
住宅機器関連	<b>6,939</b> <b>△196</b>	6,990 △300	99.3% —	<b>14,500</b> <b>△120</b>	47.9% —
電子機器関連	<b>2,670</b> <b>0</b>	2,810 140	95.0% 0.7%	<b>5,900</b> <b>130</b>	45.3% 0.7%
調整	— <b>525</b>	— 400	— —	— <b>80</b>	— —
全社合計	<b>29,230</b> <b>2,103</b>	29,900 1,800	97.8% 116.8%	<b>62,400</b> <b>2,700</b>	46.8% 77.9%

(注) 金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

## 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績は、2023年7月20日に公表した「2024年3月期第2四半期（累計）連結業績予想の修正に関するお知らせ」に対して、外貨建資産の評価による為替差益などが経常利益面での改善要因となり、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は予想を上回る結果となりました。

2024年3月期の通期連結業績予想につきましては、今後の市場動向及び業績動向を現在精査中であるため、2023年5月2日に公表した当初の予想を据え置くことといたします。修正が必要と判断した場合は速やかに公表することといたします。

※ 2023年10月20日公表「2024年3月期 第2四半期決算短信」から抜粋転載

本資料は、金融商品取引法上のディスクロージャー資料ではなく、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。

また、本資料に記載されている将来の予測等は現時点で入手された情報に基づくものであり、市況、競業状況等、多くの不確実な要因による影響を受けます。

従いまして、本資料のみに依拠して投資判断されますことはお控えくださいますようお願い致します。

本資料利用の結果生じた、いかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

【お問い合わせ先】

アルインコ株式会社・経理部

大阪府中央区高麗橋4-4-9淀屋橋ダイビル

Tel:06-7636-2220・Fax:06-6208-3701